



2012年3月期 第2四半期 決算説明会



新型 マツダ CX-5 (欧州仕様車)

マツダ株式会社
2011年11月2日

1

本日の説明内容

- 総括
- 2012年3月期 第2四半期累計実績
- 2012年3月期 見通し
- まとめ
- 質疑応答
- 今後の取り組み

2



総括

3

第2四半期累計実績 ハイライト

- ➔ 第2四半期では、主要通貨の円高影響 及び原材料高騰をコスト改善他でオフセットし、営業利益15億円と黒字を達成
- ➔ 第2四半期累計では、売上高は9,592億円、営業損失は216億円、当期純損失は399億円
- ➔ 第1四半期から第2四半期にかけて、全ての主要市場で台数を大幅に拡大し、対前四半期比15%増の32万3千台の販売を達成
- ➔ 第2四半期累計のグローバル販売台数は、60万4千台
- ➔ SKYACTIV-Gを搭載した新型デミオを国内市場に導入し、高い評価と好調な販売
- ➔ 米国、メキシコ、オーストラリア、タイ、インドネシア、マレーシアで過去最高の販売台数またはシェアを獲得するなど、アセアンを中心に販売好調を継続

4

通期見通し ハイライト

- ➔ 円高、欧州金融不安、タイの洪水など不透明な環境下、通期営業利益ブレークイーブンを目指す。当期純損失は190億円
- ➔ 下期は全ての利益レベルで黒字
- ➔ グローバル販売台数は、主要市場の販売好調により、当初見通しを上回る131万台
- ➔ SKYACTIV-GとSKYACTIV-DRIVEを搭載した新型Mazda3を日本、北米、オーストラリアへ導入。更に、来年初より順次SKYACTIV技術を全面的に採用する新型CX-5をグローバルに導入
- ➔ 南京工場の能力増強実施、メキシコ新工場の建設開始など、新興国での生産拡大も順調に進展

5



2012年3月期 第2四半期累計実績

6

2012年3月期 財務指標

(億円)	2012年3月期			第2四半期累計増/(減)	
	第1四半期	第2四半期	累計	対前年	対6月公表
売上高	4,081	5,511	9,592	(1,985)	(8)
営業利益	(231)	15	(216)	(338)	(16)
経常利益	(258)	(48)	(306)	(514)	(56)
税引前利益	(306)	(61)	(367)	(536)	(67)
当期純利益	(255)	(144)	(399)	(454)	(49)
売上高営業利益率	(5.7) %	0.3 %	(2.3) %	(3.4) pts	(0.2) pts

7

キャッシュフロー及び純有利子負債

(億円)	2012年3月期		
	第1四半期	第2四半期	累計
キャッシュフロー			
- 営業	(295)	85	(210)
- 投資	(166)	(138)	(304)
- フリーC/F	(461)	(53)	(514)
現金及び現金同等物	3,142	3,494	3,494
純有利子負債	4,137	4,232	4,232
純有利子負債 自己資本比率	101 %	108 %	108 %
自己資本比率	23 %	21 %	21 %

8

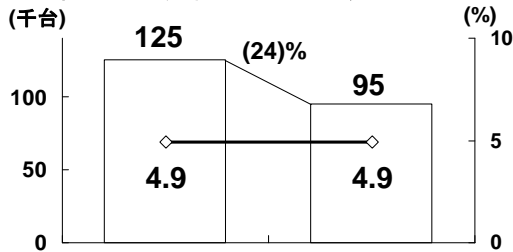
主要データ

	2012年3月期			第2四半期累計 対前年 増/(減)	2Q対1Q比較 増/(減)
	第1四半期	第2四半期	累計		
グローバル販売台数 (千台)					
日本	35	60	95	(30)	25
北米	86	96	182	5	10
内 米国	58	69	127	8	11
欧州	44	47	91	(17)	3
中国	53	54	107	(5)	1
その他市場	63	66	129	(8)	3
合計	281	323	604	(55)	42
連結出荷台数 (千台)	186	284	470	(80)	98
グローバル生産台数 (千台)	266	326	592	(84)	60
為替レート					
US\$/円	82	78	80	(9)	(4)
€/円	117	110	114	0	(7)

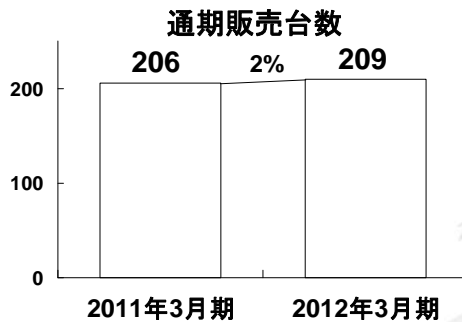
9

日本

第2四半期累計 販売台数・シェア



新型 マツダ デミオ 13-SKYACTIV

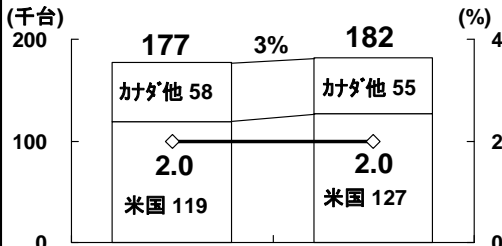


- 販売台数は9万5千台。シェアは前年と同レベルの4.9%を維持
- 燃費30km/L(10・15モード)を達成したSKYACTIV-G搭載の新型デミオを7月から本格導入し、高い評価と好調な販売
- SKYACTIV-GとSKYACTIV-DRIVEを搭載した新型アクセラを9月下旬より導入

10

北米

第2四半期累計 販売台数・米国シェア



新型 Mazda3

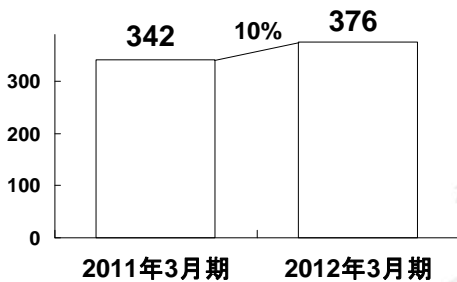
→ 米国では、Mazda2、CX-7などの好調な販売により、過去最高となるシェア2.0%を獲得。Mazda3は第2四半期で、前年より0.4ポイントアップのセグメントシェア5.8%を獲得

→ インセンティブ抑制の方針を継続

→ 下期からのSKYACTIV技術搭載 新型Mazda3の導入に向けてマーケティング活動を強化

→ メキシコではMazda2の導入やCX-7の好調により、過去最高となる販売台数と過去最高のシェア3.3%を獲得

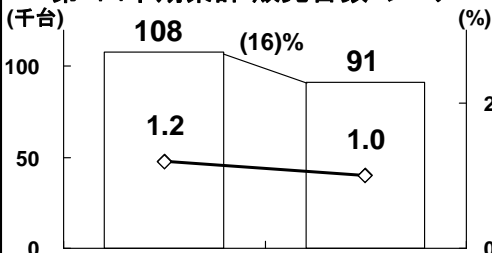
通期販売台数



11

欧州

第2四半期累計 販売台数・シェア

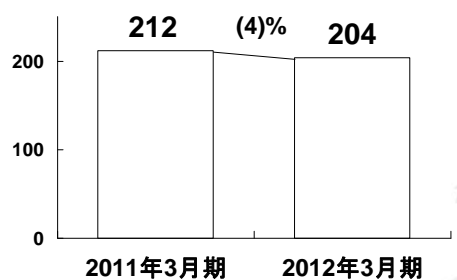


Mazda5

→ 西欧では前年比減となったが、ブランド価値向上施策の継続で、ドイツではMazda2とMazda3が、J.D.パワー社の顧客満足度調査(VOSS*)で第1位を受賞

→ ロシアではMazda3やCX-7を中心に好調な販売を継続し、前年比75%増の販売台数と、0.3ポイントアップの1.4%のシェアを獲得

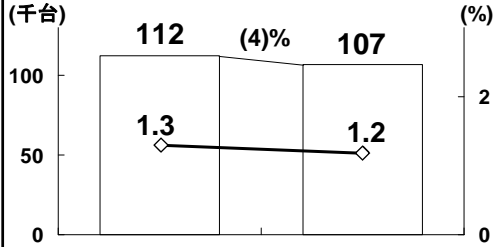
通期販売台数



* Vehicle Ownership Satisfaction Study 12

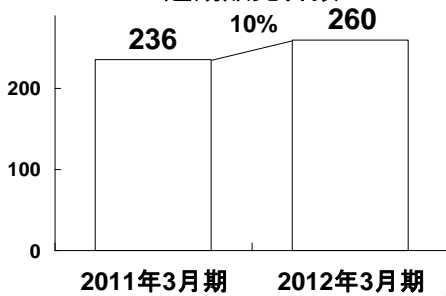
中国

第2四半期累計 販売台数・シェア



新型 Mazda3 星馳

通期販売台数

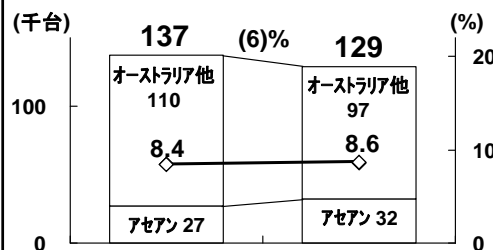


- ➔ 販売台数は10万7千台。Mazda3が販売を牽引
- ➔ 販売好調なMazda3の更なる拡販に向けて、新型Mazda3の南京工場での生産及び販売を開始
- ➔ 南京工場での生産能力増強を実施
- ➔ 店舗数は346店舗と、前期末に対し34店増加。販売網の強化も着実に進捗

13

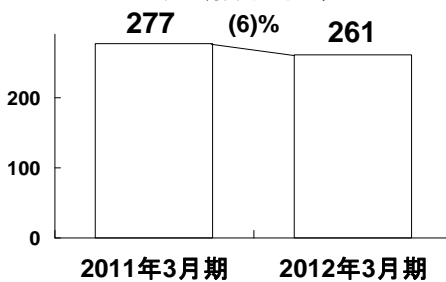
その他市場

第2四半期累計 販売台数・オーストラリアシェア



新型 BT-50

通期販売台数

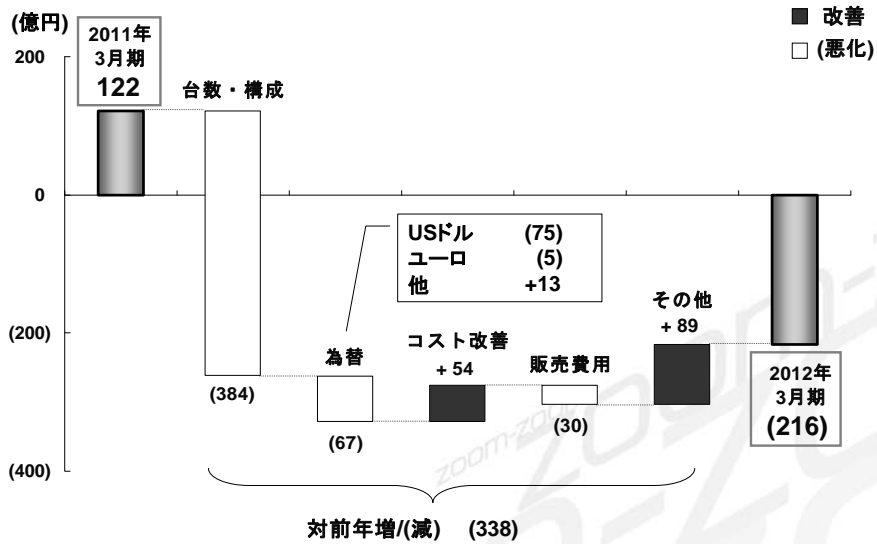


- ➔ その他市場全体で12万9千台の販売
- ➔ オーストラリアでは前年より0.2ポイントアップし、過去最高となる8.6%のシェアを獲得
- ➔ タイでは過去最高の販売台数を達成し、シェアも対前年0.2ポイントアップの過去最高のシェア5.1%を獲得
- ➔ インドネシア、マレーシアでも過去最高の販売台数及びシェアを獲得するなど、アセアンで好調な販売を継続
- ➔ AATで新型BT-50の生産を開始

14

営業利益変動

2012年3月期 第2四半期累計 対前年比較



15



2012年3月期 見通し

16

2012年3月期 財務指標

(億円)	2012年3月期			通期 増/(減)	
	上期	下期	通期	対前年	対6月公表
売上高	9,592	12,008	21,600	(1,657)	(300)
営業利益	(216)	216	0	(238)	(200)
経常利益	(306)	286	(20)	(389)	(170)
税引前利益	(367)	287	(80)	(241)	(180)
当期純利益	(399)	209	(190)	410	(200)
売上高営業利益率	(2.3) %	1.8 %	0.0 %	(1.0) pts	(0.9) pts

17

主要データ

	2012年3月期			通期 増/(減)	
	上期	下期	通期	対前年	対6月公表
グローバル販売台数 (千台)					
日本	95	114	209	3	2
北米	182	194	376	34	30
内 米国	127	140	267	29	27
欧州	91	113	204	(8)	2
中国	107	153	260	24	(10)
その他市場	129	132	261	(16)	(19)
合計	604	706	1,310	37	5
連結出荷台数 (千台)	470	590	1,060	(40) *	15
グローバル生産台数 (千台)	592	733	1,325	(2)	10
為替レート					
US\$/ 円	80	76	78	(8)	(5)
€/ 円	114	105	110	(3)	(3)

* 2011年3月期の連結出荷台数は、決算期を変更した海外子会社の15ヶ月決算の影響分 1万6千台を含む

18

マーケットサマリー (1)

- ➡ 新型デミオに引き続き、新型Mazda3、新型CX-5などSKYACTIV技術搭載車の主要市場への導入による、販売モメンタムの加速
- ➡ SKYACTIV技術搭載車導入に伴い、インセンティブ抑制、残存価値向上等による、更なるブランド価値の向上をグローバルに展開
- ➡ 各マーケット毎の取り組み：
 - ・ 日本: 新型アクセラ導入に合わせた大型試乗キャンペーン (JAPAN DRIVE Fest)の実施で集客・成約率アップを図る。宣伝強化、販売現場での売り方の改善を通じSKYACTIV技術搭載車を軸とした拡販活動を展開
 - ・ 北米: SKYACTIV技術搭載の新型Mazda3、新型CX-5の導入成功とCX-7、CX-9などのSUVの販売好調を維持し、販売拡大を目指す。また、好調なメキシコの更なる販売機会を追求

19

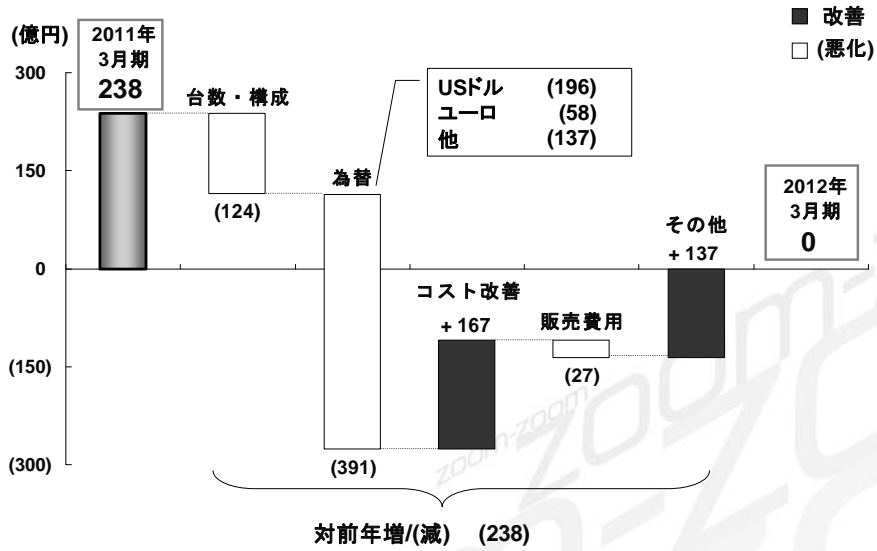
マーケットサマリー (2)

- ➡ 各マーケット毎の取り組み：
 - ・ 欧州: 販売好調なロシアでの販売を更に拡大。また、西欧諸国での在庫の適正管理を徹底。SKYACTIV技術搭載車 新型CX-5の導入成功に注力。来期以降の拡販に向けてSKYACTIV技術の浸透活動を強化
 - ・ 中国: 新型Mazda3生産の現地化による拡販。また、下期に向けてマーケティング活動の強化 及び販売網の拡大を推進
 - ・ その他市場:
新型BT-50、新型Mazda3の導入による販売増加を図るとともに、販売好調なオーストラリア及びアセアン市場での販売を更に強化

20

営業利益変動

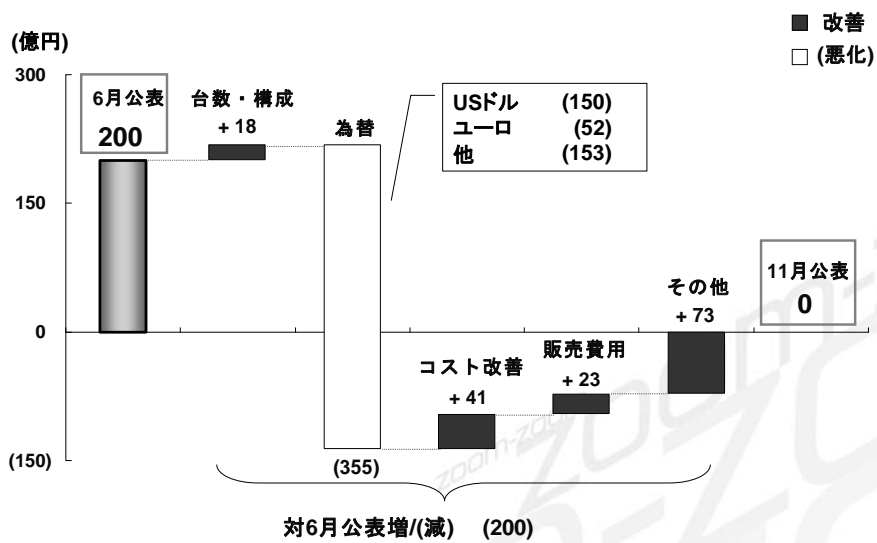
2012年3月期 通期 対前年比較



21

営業利益変動

2012年3月期 通期 対6月公表比較



22

まとめ (1)

➔ 2012年3月期 第2四半期累計実績

- ・ 第2四半期では、主要通貨の円高影響及び原材料高騰をオフセットし、営業利益の黒字を達成
- ・ 第2四半期のグローバル販売台数は、第1四半期を大きく上回る32万3千台
- ・ SKYACTIV-Gを搭載した新型デミオを国内市場に導入し、高い評価と好調な販売
- ・ 米国、メキシコ、オーストラリア、タイ、インドネシア、マレーシアで過去最高の販売台数またはシェアを獲得するなど、アセアンを中心に販売好調を継続

23

まとめ (2)

➔ 2012年3月期 通期見通し

- ・ 円高、欧州金融不安、タイの洪水など不透明な環境下、通期営業利益ブレークイーブンを目指す。
当期純損失は190億円
- ・ 下期は全ての利益レベルで黒字
- ・ グローバル販売台数は、主要市場の販売好調により、当初見通しを上回る131万台
- ・ SKYACTIV-GとSKYACTIV-DRIVEを搭載した新型Mazda3を日本、北米、オーストラリアへ導入。更に、来年初より順次SKYACTIV技術を全面的に採用する新型CX-5をグローバルに導入
- ・ 南京工場の能力増強実施、メキシコ新工場の建設開始など、新興国での生産拡大も順調に進展

24

今後の取り組み (1)

- ➡ 円高への対応
 - 1) コスト構造の改革
 - 短期的には、変動費、固定費の更なる改善
 - 中長期的には、「モノ造り革新」の加速による、既存車種及び新世代商品のコスト改善を加速し、且つ国内工場での生産性向上
 - 2) メキシコ新工場の建設、南京工場での能力増強など、海外工場での能力拡大及び現地調達率のアップ
 - 3) 海外調達比率及び外貨建て取引の拡大を加速
- ➡ 新興国での取り組みを加速
 - マレーシア、ベトナムでの現地生産開始など、AATを主軸にしたアセアン地域での、生産・販売の拡大
 - メキシコ新工場を活用した中南米ビジネスの強化及び北米への輸出を検討

25

今後の取り組み (2)

- ➡ SKYACTIV技術搭載車のグローバル展開
 - SKYACTIV技術は環境面でも高い評価を受け、着実に浸透
 - SKYACTIV技術搭載車 第1弾として新型デミオを国内市場に成功裏に導入
 - 今下期以降の反転攻勢に向け、新型Mazda3、新型CX-5などを予定通り主要市場に順次導入

26

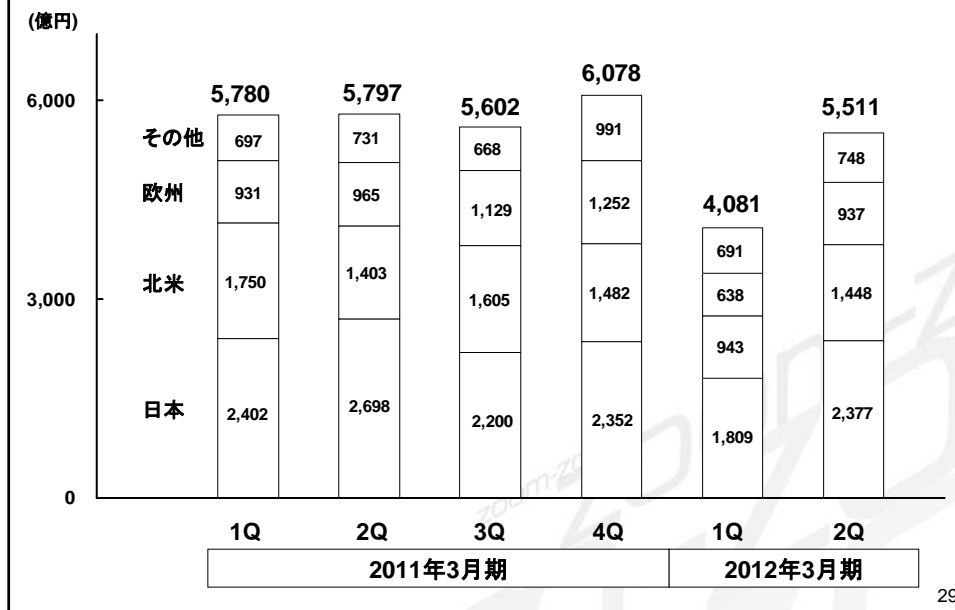


27



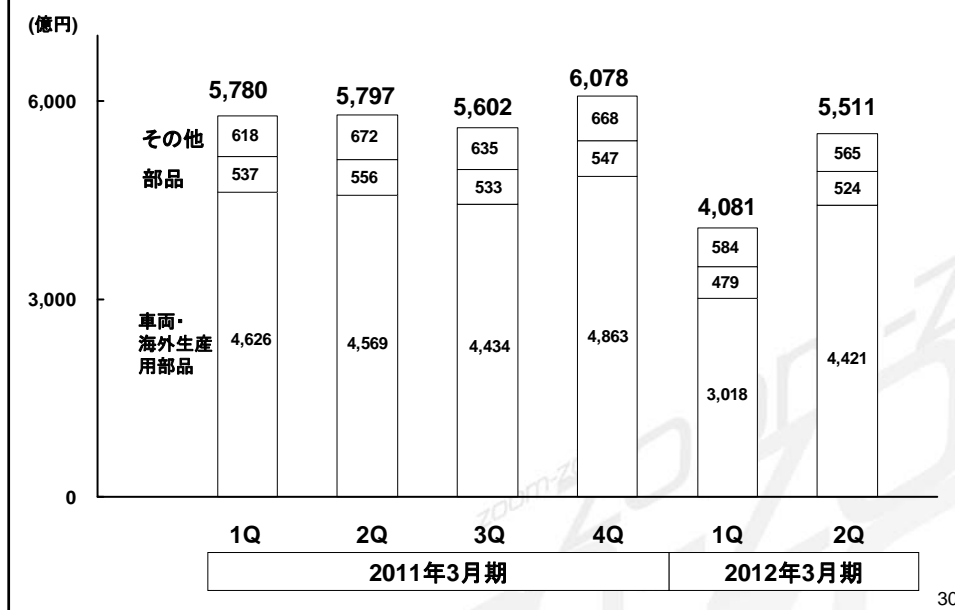
28

売上高 所在地別



29

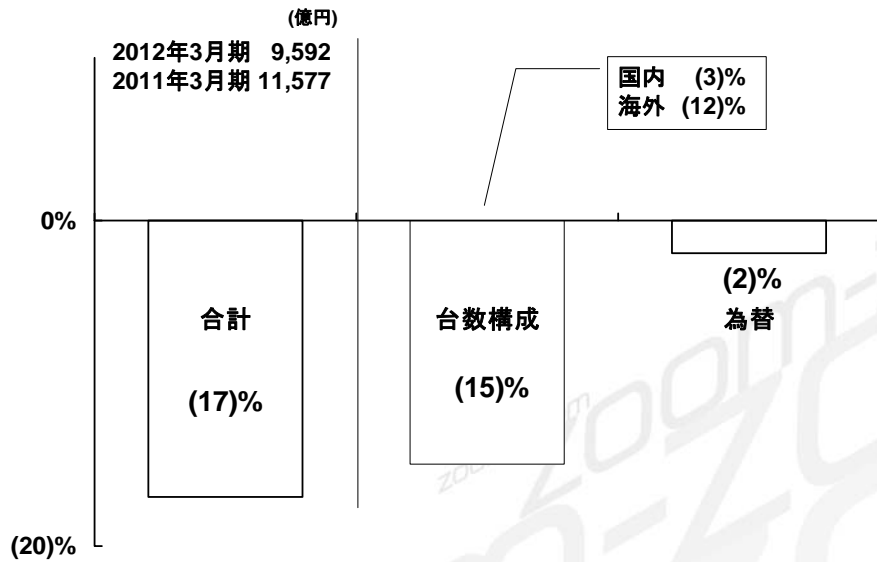
売上高 製品別



30

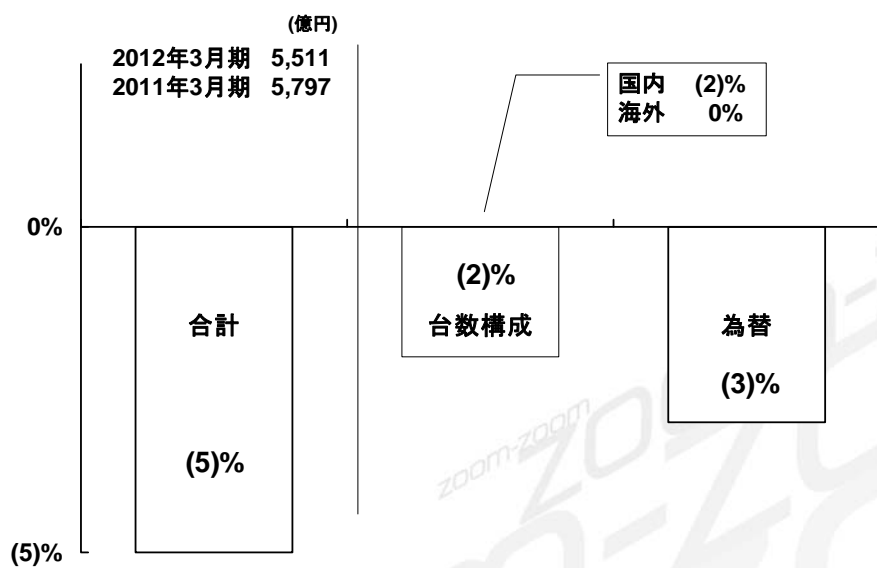
売上高変動内訳

2012年3月期 第2四半期累計 対前年比較



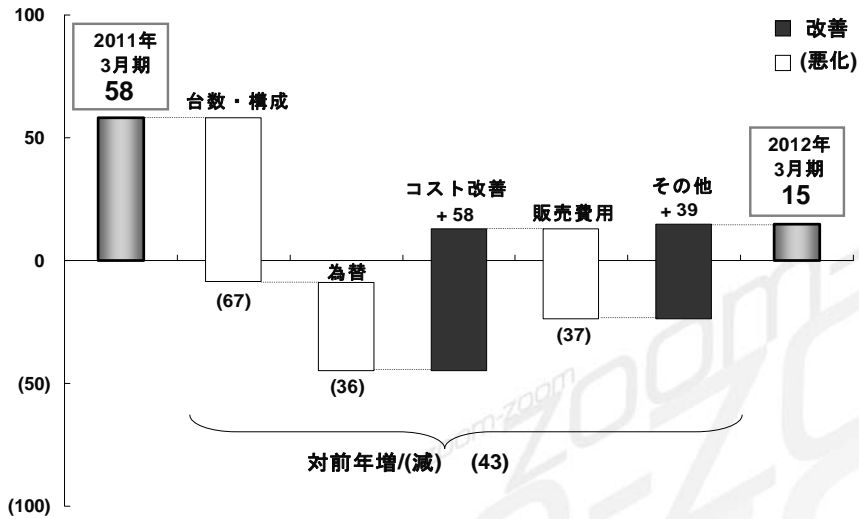
売上高変動内訳

2012年3月期 第2四半期 対前年比較



営業利益変動

(億円) 2012年3月期 第2四半期 対前年比較



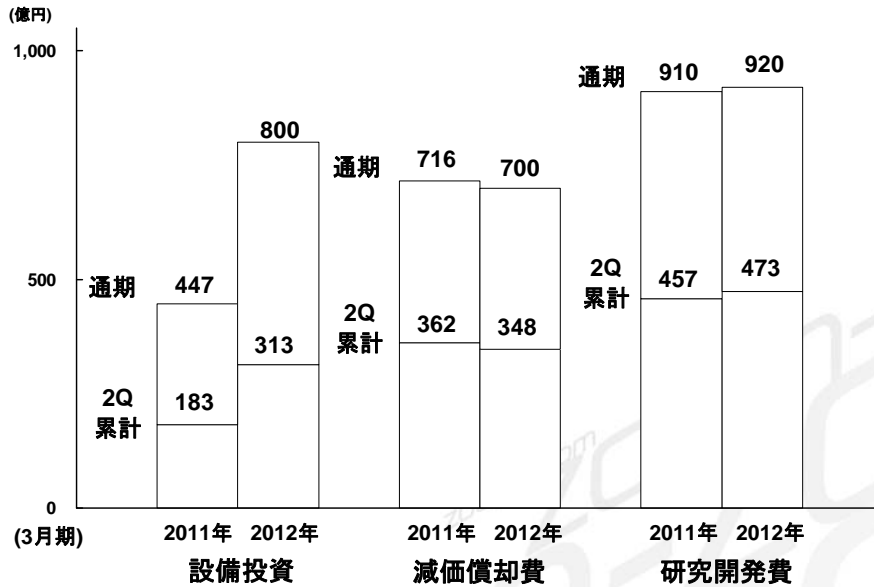
33

主要データ

	2012年3月期			対前年増/(減)		
	第1四半期	第2四半期	累計	第1四半期	第2四半期	累計
グローバル販売台数 (千台)						
日本	35	60	95	(17)	(13)	(30)
北米	86	96	182	(4)	9	5
欧州	44	47	91	(10)	(7)	(17)
中国	53	54	107	0	(5)	(5)
その他市場	63	66	129	(5)	(3)	(8)
合計	281	323	604	(36)	(19)	(55)
連結出荷台数 (千台)						
日本	43	66	109	(11)	(5)	(16)
北米	59	93	152	(35)	6	(29)
欧州	27	47	74	(17)	1	(16)
中国	3	5	8	(3)	(1)	(4)
その他市場	54	73	127	(16)	1	(15)
合計	186	284	470	(82)	2	(80)

34

主要データ



35

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。

36